

2学期の おもいで！

ひがしいはず幼稚園-職員室だより-

令和 7年 12月 18日

2学期は、お家の方に参加していただく行事がたくさんありました。子どももお家の方も一緒に楽しい時間を過ごしたことで、たくさんの思い出ができました。



お父さんたちが組んでくれた長~い竹で流しそうめんをしました。子どもたちは目の前に流れてくるそうめんをすくってはつゆにつけてパクッ！大人も子どもも流れてくるそうめんに夢中でしたね。「そうめんパーティー」では、お母さんたちが朝から準備してくれた、天ぷらやデザートをいただきました。



祖父母参観日には、多くの方に参加していただき、踊りや玉入れなどを一緒に楽しみました。また、お手玉も披露してもらい「すごい！」と拍手喝采！



“お掃除大作戦”を行いました。暑い中でしたが、お父さんやお母さんたちが子どもたちのために！と大好きな畑や通園路などの園周辺の草刈りをしてくれました。



運動会では、子どもたちだけでなくお家の方も全力で競技に参加していただきました。大人の本気を見せた“ひっぱりっこ”の迫力はすごかった！子どももいつもは見ることのないお家の方の姿に驚いていました。



人形劇の観劇会。保護者と一緒に見る人形劇はいつもと違う何とも言えない温かい雰囲気でした。

餅つきでは、「よいしょ、よいしょ」の掛け声に合わせて振り下ろされる杵の音に、お父さんたちの力強さを感じました。はじめは粒粒だったもち米がどんどん白いお餅になっていく様子にも子どもたちは大興奮でした。



今年もお餅バイキングが盛り上がり、何回もおかわりにくる子ども、お父さん…みんなで一緒に食べるお餅はとても美味しかったです。



参観日には「お家の人見せたい！」と取り組んできた表現遊びを披露。合奏では友達と音が重なる素敵さ、劇遊びでは役になりきって表現する楽しさを味わい、お家人からかけられた温かい拍手と言葉に子どもたちはより一層自信を付けることができました。

町内の小中高生との交流や各地区のお祭りへの参加など多くの人たちと触れ合う機会が多かった2学期。貴重な体験をしたり、地域の伝統にふれる楽しさや人の温かさを味わい、地域社会とのつながりを実感することができました。

3学期も多くの方との触れ合いを楽しみたいと思います。



“お芋屋さん”では、自分たちが計量し袋詰めしたお芋を販売。「いらっしゃいませ」「100円です」「どのお芋にしますか？」と楽しそうに接客販売する子どもたちの姿が見られました。お家の方もたくさん来店していただき、最後の片付けの手伝いまで…本当にありがとうございました。子どもたちはやり切った満足感と自信でニッコニコでした。ご協力、ありがとうございました。

